

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ禍における外出やなじみの関係の維持などについて、感染予防の観点から控える点が見られていたところ	感染予防に留意をしながら、地域馴染みの行事への参加や、友人など近所の方などとの交流を増加させていくことができる	地域の行事への参加(年2回以上) 友人や家族関係など馴染みの人との関係が途切れないように、レクなどの企画により、事業所へ立ち寄りやすい企画を立案し、開かれた事業所運営を行う。	12ヶ月
2	33	入居年数が長くなり、介護度重度化しつつある現状がある。 現状、ご家族の意向としては看取りを希望されている方もいる現状がある	ご家族が安心、安全に看取りを依頼できる環境を作り上げることができる	看取りに対してのスタッフ育成(研修)の実施を内部・外部について行い、スキルアップを行うことで、安心できる環境を提供していく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。